

長野工業高等専門学校		開講年度	令和05年度 (2023年度)	授業科目	東洋史	
科目基礎情報						
科目番号	0081		科目区分	一般 /		
授業形態	授業		単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	一般科		対象学年	5		
開設期	後期		週時間数	2		
教科書/教材	『最新世界史図説タベストーリー』（帝国書院）を持参すること。参考書：東野治之『遣唐使』（岩波新書） 榎本渉『僧侶と海商たちの東アジア』（講談社選書メチエ）五味文彦『大仏再建』（講談社選書メチエ）その他は、教場で紹介する。					
担当教員	久保田 和男					
到達目標						
東アジア海域交流史を理解できていること。東アジアの歴史地理的な基本的な知識を理解できていること。これらを満足することで、学習・教育目標の(A-1)の達成とする。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安			
前近代史の日中交流についての諸問題を説明できる。	説明できる	部分的に説明できる	あまり説明できない			
東アジアの歴史地理的な基本的な知識を理解できている	基本的に理解出来ている	部分的に理解出来る	全く理解出来ていない			
東アジアの海域交流史への理解を通じて、日本文化の成立を考える	しっかりと考えている	日本文化の成立について部分的に考えている	全く考えていない			
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>前近代史の日中交流についての諸問題を検討する。</li> <li>東アジアの海域交流史への理解を通じて、日本文化の成立を考える。</li> </ul>					
授業の進め方・方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業方法は講義を中心とする。</li> <li>適宜、レポート課題などを課すので、期限に遅れず提出すること。</li> </ul> <p>なお、この科目は学修単位科目であり、授業時間30時間に加えて、自学自習時間60時間が必要である。事前・事後学習として課題等を与える。</p>					
注意点	<p>2回の定期試験の成績（80%）と、授業への取り組み姿勢（20% ノート点検で判断する）で評価する。合計の6割以上を獲得した者を、(A-1)を達成したものとして、この科目の合格者とする。</p> <p>先修科目は 世界史 日本史 現代社会</p> <p>オフィスアワー 月曜日16:00～17:00 一般科棟1F東 社会科教員室2</p>					
授業の属性・履修上の区分						
<input type="checkbox"/> アクティブラーニング		<input type="checkbox"/> ICT 利用		<input type="checkbox"/> 遠隔授業対応		
<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業						
授業計画						
	週	授業内容	週ごとの到達目標			
後期	3rdQ	1週	・ オリエンテーション	・ 東アジアの地理を理解する。		
		2週	・ 古代中国文明と東アジア	・ 中国文明と日本の新石器時代の関わりを理解する。		
		3週	・ 漢代の東アジアと倭国	・ 倭国の形成を中国歴史書から理解する。		
		4週	・ 三国時代と卑弥呼	・ 卑弥呼はなぜ使いを送ったのか、なぜ魏は卑弥呼を王に任じたのか理解する。		
		5週	・ 南北朝時代の東アジア・倭の五王	・ 仏教の中国伝来と朝鮮・日本への伝播を理解する。		
		6週	・ 遣唐使と「日本」の成立	・ 「日本」という国号や「天皇」という称号の生まれた背景を遣唐使の時代を通じて考える。		
		7週	・ 東アジアの変動と遣唐使の中止	・ 遣唐使はなぜ中止されたのか理解する。日本と宋との貿易関係を理解する。		
		8週	古代東アジア国際交流への理解を確認する	理解度チェック		
	4thQ	9週	・ 五代十国時代の意義	・ 唐宋変革における五代十国時代の意義を考える。		
		10週	・ 北宋の文治政治と経済	・ 宋都開封の歴史地理的な意義を考える。		
		11週	・ 南宋における対外貿易	・ 奈良の大仏再建における日宋貿易の役割を中心に考える。		
		12週	・ 元寇とその東アジア的な意義	・ 元寇に関わった高麗や南宋そして鎌倉幕府を通じて、大元帝国への理解を深める。		
		13週	・ 倭寇と日明貿易	・ 明朝の朝貢貿易体制と倭寇の発生について理解する。		
		14週	・ 鎖国と日中の貿易関係	・ 江戸時代の対外政策について理解する。		
		15週	・ 試験			
		16週	まとめと復習			
評価割合						
	試験	小テスト	平常点	レポート	その他	合計
総合評価割合	80	0	20	0	0	100
配点	80	0	20	0	0	100